



おおきなせなかに
夢を乗せ^{あす}未来に羽ばたく元気なまち

だせい せん

第37号
10・16
平成18年10月16日

— CONTENTS —

- 市の花、木、鳥、市民の歌が決定しました 2 - 3
- 全県500歳野球大会「球友無限」 4 - 15
- 大仙市の文化財めぐり 16
- 地場産食材厨房／池田真由美さん 23
- 新しいC I R、A L Tの紹介 24

決まったよ！ 「大仙市の木が…」

（^{ほうぞう}神岡保育園児と寶藏寺の大ケヤキ）



10月1日、大曲市民会館を会場に「大仙市誕生1周年記念式典」が行われ、品田稔・秋田県出納長、御法川信英・衆議院議員、星野勝司・神奈川県座間市長など国、県、市の関係者や市民の方々など約900人が出席しました。

栗林市長は式辞で「大仙市はまだまだ多くの課題を抱えており、市民主体のまちづくりも始まったばかり。全員で一致団結し、一日も早く合併して良かったと実感できる地域を実現しなければならぬ」と述べ、新たな気持ちで大仙市の発展を誓いました。

式典に合わせて大仙市の「花・木・鳥」と「大仙市民の歌」の発表も行われました。大仙市の花に選ばれたのは「コスモス」、木は「ケヤキ」、鳥は「カワセミ」。そして市民の歌は公募によって集められた市をイメージするフレーズを元に、秋田県出身の橋本祥路さんに作詞作曲を手がけていただきました(花岡恵は橋本さんのペンネーム)。

式典では、各地域の方々や旧市町村歌を披露。また、最後には参加者全員で大仙市民の歌「夢、この大地」を合唱し、市の新たな一歩を祝いました。



仙北地域



西仙北地域



神岡地域



協和地域



太田地域



南外地域



大曲地域



中仙地域

式典では、各地域代表の方々が大仙市町村歌を熱唱(写真上)。フィナーレでは参加者全員で大仙市民の歌「夢、この大地」を歌いました。



大仙市誕生 1周年 記念式典

Daisen city
1st Anniversary
commemorative ceremony

新たな気持ちで臨む
大仙市、次への一歩



秋桜
a cosmos
コスモス



欏
a zelkova tree
ケヤキ



翡翠
a kingfisher
カワセミ

花

8 枚の花びらのような舌状花が美しく並びそろっている姿は、8 市町村が一つの大きな輪(大仙市)になったことを象徴しています。「調和」、「まごころ」、「宇宙」の花言葉を持ち、かわいらしい見た目と違い生命力に満ちあふれていて、強いまちづくりを目指す大仙市にふさわしい花と言えます。また、市の風景にもとけ込んでおり、大変身近な花でもあります。

市の「花」当選者
伊藤紗耶香さん(大曲地域)、伊藤真希さん(同)、伊藤悠也さん(同)、菊地茉理さん(同)、小松彩夏さん(同)

木

す っと伸びる樹勢、そしてその雄大な姿は大仙市の伸びゆく将来像と仙北平野をイメージさせます。古くから地域の人々に愛されてきた落葉高木。春の芽吹き、夏の木陰の涼しさ、秋の紅葉、冬の樹形とその時々のにぎやかな姿も大仙市にふさわしいものです。

市の「木」当選者
斎藤八郎さん(大曲地域)、高橋辻子さん(神岡地域)、熊谷傳藏さん(中仙地域)、佐川晶子さん(協和地域)、高橋光子さん(南外地域)

鳥

清 流の宝石と呼ばれるコバルトブルーのきれいな小鳥は、水が美しい雄物川、玉川とその支流に生息しており、自然豊かな大仙市の象徴と人々が美しく交流する未来をイメージしています。水辺に生息し、人家にはほとんど近づかず、普段目にするのが少ないために認知度は低いですが、その美しさは大仙市の自然環境の良さを表しています。

市の「鳥」当選者
佐々木恭兵さん(大曲地域)、鈴木大地さん(同)、山口実さん(中仙地域)、小松香澄さん(仙北地域)、皆川峰夫さん(太田地域)

大仙市民の歌

「夢、この大地」

作詞 花岡 恵
作曲 橋本祥路

♩=108 ca. 想いを込めて

みどりあふれるこのだいち
いのちはぐくむこのだいち

けだかくそびえてちようかいさん
ゆたかにながれておものがわ

おおきなせなかにゆめをのせ
よぞらにまうはなうつくしく

あすにはばたくわかいまち
このころふれあうゆめのまち

大仙市民の歌

「夢、この大地」

- 一、緑あふれる この大地
けだかくそびえて 鳥海山
おおきなせなかに 夢をのせ
未来に羽ばたく 若い街
- 二、生命はぐくむ この大地
豊かに流れて 雄物川
夜空に舞う華 美しく
こころふれ合う 夢の街

応募フレーズ419件。大仙市民の歌「夢、この大地」は、優しい言葉と柔らかいメロディーに包まれています。世代を超えて広く愛唱され、未来に向かう全員の心を一つに結ぶものに仕上がりました。

「市民の歌」フレーズ当選者

川村瑤さん(大曲地域)、堀川円さん(同)、加藤麻希子さん(西仙北地域)、長澤康平さん(中仙地域)、進藤直美さん(協和地域)

市民の歌

全県500歳野球大会

球

- 永遠の球児たち -

友無限



少年野球発祥の地である神岡で幕を開けた全県 500歳野球大会。

今年は過去最多となる162チームが参加し、9月16日から20日までの日程で神岡球場をメインに11会場で161試合の熱戦が繰り広げられた。

昭和54年「高齢者が楽しみながら健康づくり」をモットーに参加8チームでスタートした大会は、今年で28回を数え参加チームも第1回大会の実に20倍以上にも膨れ上がった。約4千人の往年の名プレーヤーが参加し、全国的にも最大規模の大会へと成長した。

大会では、「出場選手は50歳以上」「出場9選手の合計年齢が常に500歳以上でなければならぬ」「選手の再出場が可能」「5イニング制」「投手と捕手間、塁間は学童野球ルール」「55歳までの若い投手は9アウトまでに限る」など、幅広い年齢層、多くの選手が楽しめる独自のルールを設けている。

優勝という栄冠をつかむためには最多で8試合を勝ち進まなければならず、一日2試合というハードなスケジュール。トーナメント方式ゆえに一戦必勝が絶対条件だが、次の試合を見据えて体力を温存するなどルールを駆使した戦略が見られる場面も。

好プレー、珍プレー、記録、そして記憶に残るはつらつとしたプレー。白球に懸ける思いは衰えを知らない。野球を愛してやまない元気な世代。長くも短い5日間の祭典がプレーボール。



参加 162チーム。永遠の球児たちによる入場行進は日本一の規模で、見る者を圧倒する。

軌 跡

「始まりは中川原での紅白試合だった」

白球追う心は衰えを知らない
野球の楽しさを再確認した往年の名プレーヤたちは
同世代の野球を愛する仲間が全県大会の開催を呼びかける
「少年野球発祥の地」神岡の血がそうさせるのか
白球に夢をのせた少年の情熱の炎は消えることなく
500歳野球へと受け継がれていく

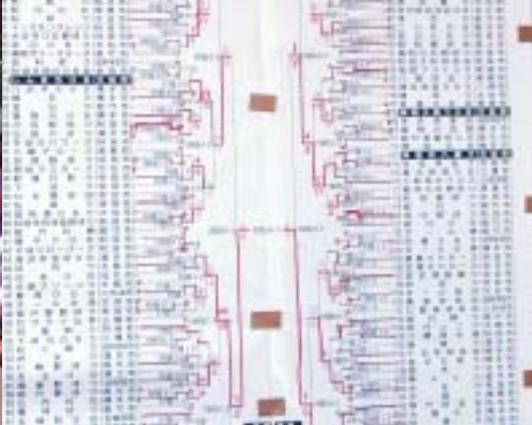
500歳野球独特なルールは
既存のルールにちょっとした遊び心を加えることで
多くの選手、幅広い年齢層が楽しめる大会に成長し
生涯スポーツの先進事例として、全国から注目されている



ネクストバッターボックスで打順を待つときの
胸の高揚は少年時代と変わらない。



優勝という栄冠に輝くのはたったの1チーム。



5日間、161試合の大熱戦。



スグッチとだけ丸くんも応援。

神宮寺には本当の 野球好きがいるもんだ

神岡には地元のみならず秋田の野球発展に尽力した一人の男がいた。
「高橋政泰」
(1919年ー1997年)

高橋さんは、秋田中学時代3度の甲子園出場、東都大学野球そして実業団での活躍など、その輝かしい球歴は同年代の仲間はもちろん、地域の憧れの的だった。

昭和53年6月、当時の秋田県野球協会会長だった高橋さんが同級生に呼びかけ紅白試合を中川原球場で行った。

神岡のシンボル「嶽山」の下、野球の楽しさ、同年代とプレーする喜びを再確認したメンバー。その反省会で「野球がしたくても機会がないと歎いている同年代がたくさんいるのではないか。神宮寺で全県大会を開催しよう」という話が盛り上がり、大会開催を高橋さんに願った。

後年、高橋さんはその時のことを「神宮寺には本当の野球好きがいるものだ」と実感し、涙が出るほどうれしかった。

「と話している。500歳野球が始まる1年前だった。」

みぞれの中の乱打戦

昭和54年7月には郡大会が開催され、高橋さんが所属する「神宮寺嶽クラブ」が優勝。大会も、そして地元も大いに盛り上がり、その年10月20日には第1回大会が開催され、伝統の幕を開けた。

出場チームは、田沢湖駒陽クラブ(田沢湖町)、神宮寺嶽クラブ(神岡町)、船川OBクラブ(男鹿市)、秋鉄OB(秋田市)、東北肥料(同)、西明寺OB(西木村)、角球クラブ(大曲市)、和田クラブ(河辺町)の8つ(市町村名は当時だった)。

みぞれに見舞われた決勝戦は田沢湖駒陽クラブと船川OBの間で争われた。乱打戦の末、10-10の3回終了時で日没と降雨による両チーム優勝という結果だった。

遊び心が参加者増やす

大会には特殊なルールがいくつかある。その最も重要な



大仙市野球連盟神岡支部

理事長 伊藤 久

昭和23年神岡町生まれ。昭和43年から神岡野球連盟(当時)の事務局を務め、500歳野球の立ち上げから現在まで大会役員として尽力。中川原での紅白試合から現在まで、全県500歳野球についてすべてを知り尽くす一人。「地元で眠る財産を掘り起こした事業は長続きします。神岡の場合は『野球』がそれだったんですね」と話す。

のが「出場選手9人の合計年齢が常に500歳を超えていなければならない」ことである。これまでは計算を誤り「年齢不適」として没収試合となり、苦渋をなめたチームもあった。

当初は既存の学童野球ルールに、「55歳までの投手は3イニング、56歳以上はフリー」「選手交代は自由」の2項目を加えたルールだった。

野球を愛するプレーヤが野球を楽しむようにアレンジしたルールからは、ちょっとした遊び心が感じられる。多くの選手、幅広い年齢層が楽しめる500歳野球。この大会は日本の500歳野球の先駆的存在であり、年々参加チームを増やし続けている。

中川原での紅白試合の記念写真。



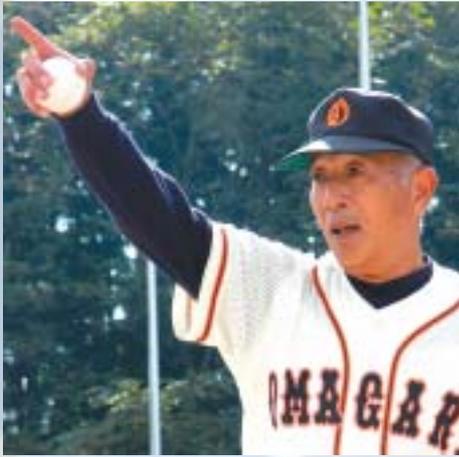
記 録

「往年の名プレイヤー」

その名に恥ぬ記録そして記憶」

最年長本塁打、3投手による完全試合、ノーヒットノーランなど
今年も数々の記録が生まれた

一投一打に真剣に取り組むがゆえに
すばらしい記録、忘れえぬ記憶が生まれる
大仙市の偉大な伝説のプレイヤーに話を伺った



数々の個人賞に輝く／斎藤秀敏さん（大曲クラブ）

連覇を含む3回の優勝と準優勝1回を経験し、最高殊勲選手賞2回、最優秀投手賞2回、敢闘賞1回を受賞している。3度目の優勝となる18回大会、57歳で秋田市の金砂クラブ相手にノーヒットノーランを達成している。

「一番の思い出は」という問いに、大会期間中のチームメートの急死と答える。みんなからは「鉄人」と呼ばれ、その大会でも大活躍していた球友との別れだった。

「長い野球人生の中で喪章を着けて試合をしたのはあれが初めてでした。チームはベスト4まで勝ち進み、優勝まであと2試合。明日も頑張ろうと球場を後にしようとしたとき、彼がみんなまで集合写真を撮ろうと言いはじめました。虫の知らせだったのか、その夜、彼は帰らぬ人となりました」とその時の写真を大切そうに見せてくれた。

「翌日の試合は棄権することに決めていましたが、彼の家族の強い意思で試合を行うことになりました。しかし今思えば良い供養になったと思います」とほろ苦い思い出を懐かしむ。

個人賞保持者として出場選手の中で1、2を争う斎藤さん。「ピッチャーは受賞しやすいポジション。仲間の頑張りや活躍があって勝利でき、受賞できるのだと思います。チームプレーそれが野球でしょう」とほほえんだ。

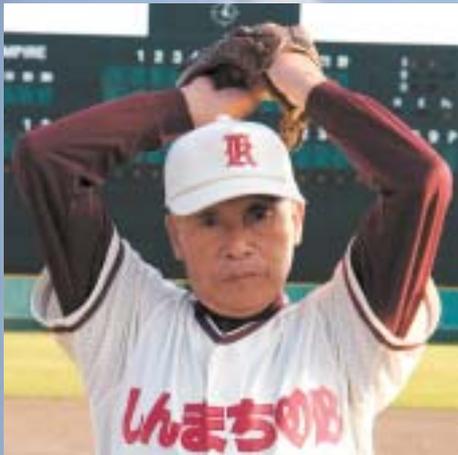
■さいとう ひでとし

昭和14年西仙北町生まれ。

500歳野球では第11回大会から出場し、初出場チーム優勝と最高殊勲選手賞を受賞。大曲クラブの黄金期を築き上げた。

現在は、大曲クラブの選手兼監督。

（大曲地域大花町・67歳）



57歳で臨んだ19回大会の天王OB戦でノーヒットノーランを達成。15回大会では地元チームとして初優勝を経験し、最優秀投手賞に輝いている。

ピッチャーは中学3年からで、大曲農業高校では1年生からエースとして活躍した。その年の春、夏の全県大会では準優勝。開校以来の大躍進に大曲仙北が沸いた。決め球はアウトコース低めのストレート。とにかく球が速く、新聞には「県南に今あり」「大農の若武者」などの文字がおどった。

時代の寵児となった今さんが、高校時代に一つだけ悔やまれるプレーがある。今でもその時の状況を鮮明に思い出され、その後の野球に生きているという。

「慢心からでしょうね。その一球でチームは負けてしまいました。野球において個人プレーはご法度なんです」と遠くを見つめる。「野球はチームスポーツ。球場に足を運んでくれる応援団や地元の人たちの期待に応え、喜んでもらうためには与えられた仕事を黙々とこなし、自分の役割を果たさなければなりません」と話す。

記録達成についても、「記録を意識せずにただ投げただけです。仲間を信じてプレーした結果がノーヒットノーランにつながっただけです」と照れ笑いする。

■こん かねお

昭和15年神岡町生まれ。
大曲農業高校では1年生からエース。
第15回大会では地元チーム初となる優勝を経験。19回大会の天王OB戦でノーヒットノーランを達成。
現在は、しんまちOBの選手兼コーチ。
神岡地域北檜岡・66歳

ノーヒットノーラン／今金雄さん(しんまちOB)



平成5年の15回大会において前人未踏の大記録が達成された。4打席連続本塁打。すべてレフト方向への柵越えホームランだった。

記録を達成したときは4番打者として出場。2回戦の清水水野球クラブ(秋田市)で2本、続く3回戦の仁賀保球友会で2本、2試合にわたる4打席連続という偉業を達成した。

「調子が良かったというよりは、疲れていたので力まずスイングできたのがよかったと思います」と謙遜する。

記録への意識はなかったが3本目ぐらいから声援があり、周りが騒がしくなったという。「4本目の打席は試合の大勢がほぼ決まっていたので、できたらという思いで狙いました。狙い球のカーブを迷わずスイング。薄暗くなりかけた外野に白球が消えていったのを覚えています」。

前の打者でゲームセットとなり、残念ながら5打席連続を狙う機会を失ったが、試合終了後の選手整列に監督がいないことに気がついた。

「中川原球場のまわりは田畑になっていて、監督はホームランボールをわざわざ拾いに行ったため整列できなかつたんです。監督から記念にボールを手渡されたときはうれしかったです。仲間の気持ちが詰まった一生の宝物です」と少年のような笑顔を見せた。

■もりかわ ゆきお

昭和16年大曲市生まれ。
第1回大会から連続出場の名門角球クラブ入部当初からクリーンアップとして活躍。2試合にわたり4打席連続本塁打を記録。
現在は角球クラブの選手兼副会長。
(大曲地域角間川・65歳)

4打席連続本塁打／森川幸雄さん(角球クラブ)



全試合記録するトピックスのスタッフ。



トピックス・ササキで制作した500歳野球を中心とした情報誌の数々。



県内の各選手と気軽に話し合える仲間になった。

応援 「永遠の球児を 応援し続けます」

永遠の球児を追いかけた

大会期間中、どこの球場に行っても「かがやき」と書かれた青い帽子とベストを身に付けて写真撮影している人たちがいる。新聞販売と地域の情報誌を制作している有限会社トピックス・ササキのみなさんだ。今年は15人のスタッフで161試合すべてを記録撮影し、その数は軽く1万枚を超えるという。

「なぜこんなに人が集まるのだろうか」

という疑問が活動の原点だった。その疑問を解決するため、24回大会前に各チームの取材に出かけた。

「素朴な思いが出発点でした。それを解決することがまちおこし、地域活性化につながると思いました。また、野球交流だけでなく選手と普段から気軽に声を掛け合える仲間になりたいと考えました」と社長の佐々木康浩さん。

各チームのオリジナルカレンダーを手始めに、翌25回大会からはホームページで情報発信を始めた。そして昨年の8月からは紙媒体の秋田げんき情報誌「かがやき」を発行した。中高年の野球大会の情報を中心に秋田の元気を発信する年4回の季刊誌は、選手はもとよりその家族にも人気がある。

「取材を通していろんな方々と巡り会うことができます。また、野球以外にもいても人生の先輩として話を聞けるので楽しいです」と編集長の真崎かおりさんはその魅力を語る。

現在、11月25日発行予定にむけ次号制作の真っ最中。「これからも永遠の球児たちを追い続けます。元氣と『かがやき』を与え続ける夢集団として写真と記録を撮り続け、みなさんに喜んでいただけるものを作っていきたい」とスタッフは目を輝かせる。

選手とともに勝利をつかむ

はなんてん姿で太鼓をたたき応援する人がいる。背中には「誠」と「大浦クラ

■秋田げんき情報誌「かがやき」 有限会社 トピックス・ササキ (神岡地域・神宮寺)

24回大会から500歳野球の情報を発信。オリジナルカレンダー、ホームページ、情報誌「かがやき」を発行しながら、秋田の元気を伝えている。「野球については素人の集まりですが、スタッフ全員がその魅力にはまっています」と話す。





小林さんの分かりやすいアナウンスが球場に響く。

斎藤さんの応援グッズ。

大浦クラブの大逆転に沸く応援団。

「ブ応援団長」という文字が踊る。

野球経験はほとんどないものの、とにかく野球観戦が大好きな斎藤始さん。応援団長になったのは6、7年前。大浦クラブの選手から応援依頼を受けたのがきっかけだった。

「プロ、アマ問わず野球観戦が大好きで、応援グッズを片手に球場に足を運びます。一投一打に心が騒ぎ野球にのめり込んでしまいます」と野球好きを披露する。

トレードマークのはんてんは京都に遊びに行った時に購入した土産の品。最初は大浦クラブのユニフォームを利用していたが、目立たないということから現在のスタイルになった。

今年の大浦クラブは2回戦から登場。若美OB会に見事な逆転勝利を収め波に乗り、地元チームとして久しぶりとなるベスト16まで勝ち進んだ。若美戦では3点を追う3回、3番4番の連続本塁打で1点差に詰め寄り流れをつかみ、次の回に5点を挙げて逆転に成功した。大浦クラブの底力を見せた試合であったが、その陰には斎藤さんをはじめとした地元応援団が選手を鼓舞したことは間違いない。

選手からは「毎回応援スタイルを変えて」という厳しい注文もあるという。「反省会で選手から応援に元気がなかったなどいわれないよう来年も頑張りたい」。来年に向けて斎藤さんの準備はすでに始まっている。

アナウンスを通して応援したい

2年前からボランティアスタッフを務める小林久子さん。昨年からメイン会場のアナウンスを任せられた。彼女の正確で聞き取りやすい声がスタンドに響き渡る。

野球が大好きな小林さん。野球関係の何かに携わりたいと考えていた矢先、広報誌でスタッフ募集記事を目にして迷わず応募した。

500歳野球の内容を良く理解しないまま臨んだ1年目。めまぐるしい選手交代や進行が速い大会においてアナウンスが追いつかないこともあったが、「素人だからしかたない」といった甘えの気持ちどこかにあった。しかし今年、試合進行が放送されない郡市500歳野球大会に足を運んだ際に耳にした「アナウンスがないから試合が分かりづらい」という選手の言葉にショックを受け、アナウンスに対する意識が変わった。

「アナウンスが選手の励みとなり試合の雰囲気を作ります。また、観客や記録員にとって放送が必要で大切であることに気づかされました」と自分の浅はかさを反省した。

今年の大大会は正確に、そして迅速にアナウンスすることを心がけた。「私のアナウンスで試合ができて良かったと思うってくれる選手が一人でもいるように頑張りたい」と話してくれた。

■ボランティアスタッフ
小林久子さん
(神岡地域・神宮寺)

大学ではチアリーダー部に所属するほど野球が大好き。「選手、観客、記録員などから分かりやすかったと言われるアナウンスに努めたい」と話す。



■大浦クラブ応援団長
斎藤始さん
(神岡地域・神宮寺)

トレードマークのはんてん姿で観客を巻き込み大浦クラブの応援を続ける。「野球はまさにお祭り、自然に体が燃え上がってきます」と話す。



球友無限 — 全県500歳野球大会

1点の重みが
分かるからこそ
次に繋がる
プレーができる。



技術と頭脳の戦い
経験を積み
野球を知りつくした
ベテランチーム同士の
ぶつかり合い



年齢を感じさせない
「走」「攻」「守」。
巧みなプレーが
観衆を魅了する。





球友無限 | 全県500歳野球大会 |



野球にかける思い
熱いプレーの数々

熱闘

仲間と野球ができる喜び
勝利は必ずしも目標ではない
一試合でも多く…
その思いはプレーとなって現れる



●取材を終えて●

秋銀クラブの2連覇で幕を閉じた今年の大会。決勝戦前の両軍ベンチからは張り薬の臭いがした。決勝までの厳しい戦いを勝ち進んできた両軍選手にとって、連戦は気力体力を奪い、疲労はピークに達していたことだろう。

50歳を過ぎた今でも野球にのめり込む選手たち。その一投一打にかける姿は少年時代と変わらないが、そこまで彼らを駆り立てるものは何だろう。

勝利だけではなく、そこには野球に対するひたむきな愛情があるからではないだろうか。500歳野球の出発点である、昔からの仲間と白球を

UMPIRE

CH IB IIB IIIB

比内	1	0	1	0	0
秋銀	4	0	0	0	X

1 2 3 4 5 6 7 8 9 P



球友無限

全県500歳野球大会

追いかける楽しさは未来永劫
変わることはない。

少年のように目を輝かせながら取材に応じてくれた方々が共通して口にするのは「野球が大好き」という言葉だった。

懐かしそうに、そして楽しそうに語ってくれるみなさんから野球に対する愛情がひしひしと伝わってくる。また、はつらつとしたプレーや若々しいユニフォーム姿は、見るものに元気を与えてくれた。

高齢化が進む現在ではあるが、一方では誰もが自分の好みや体力に合わせて、気軽に楽しめる「生涯スポーツ」への関心が年々高まっている。少年時代の思い出を胸に、楽しみながらの健康づくり、仲間づくりが可能なこの大会の果たす役割は大きく、意義深いものがある。

「球友無限」。衰えることを知らない白球を追い続ける心。永遠の球児たちを心から応援するとともに、来年また嶽山の下で再会できることを今から楽しみにしたい。

特集／全県500歳野球大会

「球友無限」

(終わり)



大仙市の

文化財めぐり

◎東部・西部の2コースから

市内の貴重な文化財をめぐってみませんか。昨年好評だった「文化財めぐり」。今年は東部・西部の2コースを用意していますので大仙市広く知ってもらいたいと思います。

期日／【西部】11月6日(月)【東部】11月13日(月)

時間／午前9時～午後4時

定員／【西部】20人【東部】30人

参加費／1,000円(昼食・見学料含む)

申込受付開始／10月18日(水)午前8時30分～

【問い合わせ・申し込み】文化財保護課 ☎0187-63-8972 まで

昨年行われた文化財めぐり
(仙北地域の払田柵跡)。

西部コース(11月6日)

仙北ふれあい文化センター集合・出発(9:00)→宝蔵寺大槻(ケヤキ)→県指定一理塚→県指定唐松神社・杉並木→西仙北公民館(12:00～13:00)→県指定舞楽二の面→国登録強首縦峰苑→国登録伊藤家住宅→仙北ふれあい文化センター着・解散(16:00)

東部コース(11月13日)

西仙北総合支所集合・出発(9:00)→県指定石造五重の棟→国重要文化財古四王神社→国指定池田氏庭園→仙北ふれあい文化センター(12:00～13:00)→市指定法隆寺金堂壁画模写→市指定水板倉→市指定佐竹北家御霊屋・絵画雲龍→西仙北総合支所着・解散(16:00)

ケアハウスかみおか 入居者を募集しています

神岡地域の愛幸園に併設するケアハウスかみおか(平成11年建設)の入居者を募集します。食事・浴室の提供や入浴の準備、生活相談といった日常生活上必要なサービスを受けることができます。

◆入居資格／60歳以上で独立した生活や自炊は困難だが、その他の日常生活は可能な方

◆利用料／月額8万円～15万円程度(食事代含む、自室分電気代別)

※入居者の収入によって異なります。
◆入居予定日／随時面接を行い、選考結果と入居日を連絡します。

【問い合わせ・申し込み】

特別養護老人ホーム愛幸園
☎0187(87)1080 まで

四ツ屋駅の無人化住民説明会 乗車券簡易委託販売が終了

JR秋田支社の「駅舎コンパクト計画」に合わせ、羽後四ツ屋駅の乗車券簡易委託販売が18年度限りで終了(無人化)の予定です。それに伴う住民説明会を行います。

◆日時／10月24日(火)午後6時～

◆会場／こがね児童館

【問い合わせ】

総合政策課 ☎0187(63)1111
内線236 まで

市役所からの お知らせ

Information Daisen City

訂正とおわび

10月1日号の5ページ、愛犬の予防注射で南外地域の期日が掲載されていませんでした。

南外地域の注射は10月19日(木)に各会場で行われます。詳しい時間については10月1日号をご覧ください。

フロンティア農業者研修生募集 担い手の確保と育成

各コースによる1年または2年の農業研修です。研修生には市や県から研修奨学金が支払われます。

農業者研修の詳しい内容についてはお問い合わせください。

◆研修コース／作物・畜産・果樹・花き

◆研修期間／1年または2年

◆申込受付期限／10月26日(木)

【問い合わせ・申し込み】

各総合支所農林振興課

農林振興課 ☎0187(63)1111
内線244まで

東北公益文化大学公開講座 公益によるまちづくりを目指して

東北公益文化大学による2回目の公開講座です。

今回は健康に役立つ講座も用意しましたので、ぜひご参加ください。

◆日時／10月26日(木)午後1時30分～

◆会場／太田文化プラザ(太田庁舎隣り)

◆講演・講師／

①老化と生活習慣病の原因とその予防・平松緑教授

②自分も人も大切にする社会をつくるために・三原容子教授

【問い合わせ】

太田総合支所地域振興課

☎0187(88)1112まで

身体障害者巡回相談 聴覚に障害がある方のために

聴覚に障害がある方のための巡回相談を行います。

◆日時／10月26日(木)午前9時30分～正午

◆会場／大曲仙北広域交流センター

◆持参するもの／身体障害者手帳、印鑑

【問い合わせ】

援護福祉課 ☎0187(63)1111
内線168まで

西仙北地域の市営住宅 入居者を募集します

◆募集住宅／天神前市営住宅一般向け1戸(3DK・S50建設)

◆入居資格／①同居する親族がいる方。ただし、高齢者や障害者の方は

単身でも入居できる場合があります

②住宅に困っている方③収入が条例

で定められている収入基準以下の方

④市町村税に滞納がない方⑤市内に

居住する連帯保証人がいる方

◆家賃／入居者の収入や住宅の設備等

によって異なります。

◆申込受付期限／10月25日(水)までの

午前9時～午後5時(土・日曜日を除く)

◆入居予定日／11月1日(水)

【問い合わせ・申し込み】

西仙北総合支所建設課

☎0187(75)2971まで

戦没者等の特別弔慰金 申請はお済みですか

戦没者等の死亡当時の遺族で、遺族年金等を受取る方がいない場合、次の優先順位で特別弔慰金が支給されます。

◆優先順位／①平成17年4月1日までに弔慰金の受給権を取得した方②戦没者等の子③戦没者等と生計関係があつた父母、孫、祖父、祖母、兄弟姉妹(姓

が変わつた方、遺族以外と養子縁組している場合を除く)④③以外の父

母、孫、祖父、祖母、兄弟姉妹⑤三親等内の親族で、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係があつた方

◆支給額／年額4万円(10年間)

◆請求期限／平成20年3月31日

【問い合わせ・請求】

各総合支所市民課(大曲庁舎は社会福祉課
社会福祉課 ☎0187(63)1111
内線158・162まで

伐採雑木を無料で提供 河川雑木伐採工事に伴う雑木

仙北地域で11月に河川雑木伐採工事を

を実施します。伐採した雑木を無料で

差し上げますので、ご希望の方は仙北

総合支所建設課までご連絡ください。

◆申込受付期限／10月31日(火)

【問い合わせ・申し込み】

仙北総合支所建設課 ☎0187(63)

3003内線230まで

神岡庁舎

大仙市神宮寺字蓮沼16番地3
☎0187-72-2111

協和庁舎

大仙市協和境字野田4番地
☎018-892-2111

太田庁舎

大仙市太田町太田字新田田尻3番地4
☎0187-88-1111

大曲南庁舎

大仙市大曲日の出町2丁目8番4号
☎0187-66-4905

中仙庁舎

大仙市北長野字茶畑141番地
☎0187-56-2111

仙北庁舎

大仙市高梨字田茂木10番地
☎0187-63-3003

大曲庁舎

大仙市大曲花園町1番1号
☎0187-63-1111

西仙北庁舎

大仙市刈和野字本町5番地
☎0187-75-1111

南外庁舎

大仙市南外字下袋218番地
☎0187-74-2111



東北六県民謡日本一唄くらべ 民謡日本一に輝いた歌い手の共演

大曲市民会館の自主事業として、日本一に輝いた東北の民謡歌手を迎え、豪華な民謡の唄くらべを行います。

◆日時／12月3日(日) 正午開演
◆日時／大曲市民会館

◆入場料／1000円(全席自由)

◆チケット発売開始日／10月26日(木)

◆プレイガイド／榊田楽器店、榊田分店、ジョイフルシティ大曲、タカヤナギイーストモール、美音社本店、大曲市民会館、中仙市民会館(ドンパル)、協和市民センター(和ピア)、仙北ふれあい文化センター

【問い合わせ】

大曲市民会館(月曜休館)
☎0187(63)8766まで



「東北六県民謡日本一唄くらべ」主な出演者。

出稼ぎ労働者支援事業 健康診断費用を全額負担します

来年3月31日までに出稼ぎ前の健康診断を受けた方の健康診断費用を全額負担します。健康診断の結果は希望先に郵送します。

◆医療機関での手続き／「出稼ぎ手帳」「健康診断の用紙」「封筒」を提示してください。手帳内の記入が必要な方は医療機関への依頼が必要です。
◆申し込み方法／商工観光課・各総合支所地域振興課に出稼ぎ手帳の交付依頼の際、健康診断の受診希望をお伝えください。

【問い合わせ】

商工観光課(出稼ぎ相談所)
☎0187(63)1111
内線249まで

出稼ぎ健康診断を受けられる医療機関

- 【大曲】大曲中通病院、大曲みなみクリニック、山下医院、花園病院、下山胃腸科内科医院、中島内科医院、池田医院、佐々木内科医院、斎藤内科医院、仲村内科胃腸科医院、たかはし内科循環器科医院、荒井医院、秋田厚生会仙北、高階医院、伊藤内科医院、高津内科医院、吉方内科医院、三浦クリニック、木村医院、荒川医院
- 【神岡】神岡診療所
- 【西仙北】佐藤医院、藤本医院、黒澤医院、生和堂医院
- 【中仙】滑川医院、石井内科胃腸科医院
- 【協和】協和病院、豊島医院、佐藤内科クリニック
- 【南外】伊藤医院、八嶋医院
- 【仙北】柳田医院、後藤内科医院
- 【太田】太田国民健康保険診療所

秋の総りフェア

日時 10月21日(土)▶22日(日)
午前9時30分～午後3時

会場 大仙市役所大曲庁舎駐車場、大曲体育館
大曲市民会館、広域交流センターほか

※詳細については、今号広報と一緒に配布されるチラシをご覧ください。



市役所からの お知らせ

Information Daisen City



除雪車によって寄せられた、出入り口の雪を取り除きます。

高齢者等除雪サービス事業 除雪後の出入り口を確保

除雪車により出入り口に寄せられた雪を取り除くサービスです。

除雪車以外の原因で発生したものに
ついては除雪対象外となります。また
利用料は市民税の課税・非課税世帯に
より異なります。

◆対象／高齢(おおむね65歳以上)や身体
上の理由により自力の除雪が困難な
世帯で、親族や近隣者から除雪の援
助を受けることができない世帯

◆期間／12月10日(日)から3月10日
(土)まで

◆利用料／

【協和地域】1回2000円〜3000円
【協和地域以外】1シーズン800
0円〜1万2000円

◆申込受付期限／11月22日(水)

【問い合わせ・申し込み】

各総合支所市民課
援護福祉課 ☎0187(63)1111
内線170・171まで

ニュースポーツフェスティバル 健康増進と世代間交流

ユニカールやスマイルポリングな
どで汗を流しませんか。誰でも無理な
く楽しめるスポーツです。

◆対象／大仙市民で小学生以上の方
◆日時／11月11日(土)午前9時受け付
け開始

◆会場／大曲体育館(大曲庁舎隣り)
◆参加費／無料

◆申込受付期限／10月27日(金)

【問い合わせ・申し込み】

教育委員会スポーツ振興課
☎0187(63)1122まで

補装具・日常生活用具の申請 年金の源泉徴収等の添付が必要

10月から利用者負担額が原則1割に
なりましたが、年金の受給額によつて
は負担上限額が異なります。

補装具・日常生活用具の申請には年
金の源泉徴収票等(平成17年分の障害年
金等の支払額)の確認が必要です。

申請の際は年金の源泉徴収票等の持
参をお願いします。

【問い合わせ】

援護福祉課 ☎0187(63)1111
内線168まで

大仙市 人権擁護委員

6月開会の市議会の同意を得て、法務大臣から委嘱された人権擁護委員のみなさんをご紹介します。

再任



高橋 弘毅 さん
南外地域小出・66歳

新任



小林 綾子 さん
神岡地域神宮寺・57歳

大仙市各庁舎
住所・電話番号

大曲庁舎

大仙市大曲花園町1番1号
☎0187-63-1111

西仙北庁舎

大仙市刈和野字本町5番地
☎0187-75-1111

南外庁舎

大仙市南外字下袋218番地
☎0187-74-2111

大曲南庁舎

大仙市大曲日の出町2丁目8番4号
☎0187-66-4905

中仙庁舎

大仙市北長野字茶畑141番地
☎0187-56-2111

仙北庁舎

大仙市高梨字田茂木10番地
☎0187-63-3003

神岡庁舎

大仙市神宮寺字蓮沼16番地3
☎0187-72-2111

協和庁舎

大仙市協和境字野田4番地
☎018-892-2111

太田庁舎

大仙市太田町太田字新田田尻3番地4
☎0187-88-1111

大 盤上でせめぎ合う、直感と経験 大仙市民将棋大会

県内各地から集まった腕自慢
たちが、静かな熱戦を展開。



9月17日、大曲仙北広域交流センターを会場に大仙市民将棋大会が行われました。県内各地から175人の将棋愛好家が訪れ、盤上で静かな熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。

【A級(参加43人)】▼1位＝鈴木忠男(秋田市)▼2位＝鈴木勝裕(同)▼3位＝大井暢(同)▼4位＝松井啓治(雄勝郡)▼5位＝半田駿介(秋田市)【B級(参加52人)】▼1位＝大山彰(秋田市)▼2位＝竹井正人(同)▼3位＝小野寺新一(湯沢市)▼4位＝高橋秀一(秋田市)▼5位＝土田則和(同)【C級(参加70人)】▼1位＝小柵木健治(横手市)▼2位＝成田由春(秋田市)▼3位＝佐藤金五郎(同)▼4位＝幡宮昭男(南秋田郡)▼5位＝須田良助(大仙市)【初級(参加10人)】▼1位＝佐藤諒一(仙北市)▼2位＝田中大貴(秋田市)▼3位＝田畑貴樹(同)▼4位＝金純太(同)▼5位＝小濱貴文(同) 〈敬称略〉

小学生がショートボランティア 太田北小学校ボランティア体験

太田北小学校の4年生8人が「ショートボランティア」として、さまざまな福祉活動を体験しました。これは、総合学習で福祉について学びたい子どもたちのために、社会福祉協議会太田支所(草野太郎支所長)が企画したものです。

子どもたちは、園児の遊び相手になったり、高齢者の方に弁当を届けるなど、さまざまな体験をしました。



弁当配達では、お年寄りの方に声をかけられ、はにかむ子どももいました。

明るく、楽しく。地域の情報を発信！ NHK公開録画「ふるさと競演」

9月24日、大曲市民会館を会場に、NHK秋田放送局の「ふるさと競演～大仙市vs仙北市」の公開収録が行われました。

「ふるさと競演」は、それぞれの地域に住んでいるみなさんがゲスト歌手の応援団長と一緒に、地域自慢、芸能自慢などを対抗戦形式で繰り広げる、明るく楽しいです番組です。今回の応援団長は松原のぶえさんと石原詢子さん。

大仙市からは「花館新舞踏同好会」や「大曲太鼓道場」のみなさん、市内各地域の小学生たちなどたくさんの方々が出演しています。番組は11月10日(金)午後7時30分～8時43分、NHK総合テレビで放送される予定です。大仙市と仙北市、果たして勝利したのは？



大仙市と仙北市。勝利したのは…？
結果は番組でどうぞ！

地区の特産を生かしたまちづくり 花館地域いきいきビジョン策定事業会議

9月15日「花館地域いきいきビジョン策定事業会議」が行われ、大曲地域花館地区の方々が今後の地区まちづくりについて考えました。

当地区には「川を渡るぼんでん」や「サケのふ化場」などがあり、昔から雄物川と係わりの深い場所。会議では、これらの特色を生かしたまちづくりを進め、地区を活性化するための方法について話し合われました。



会議では、さまざまな意見が出され、活発な議論が交わされました。

1トンの「みこし」を担ぎ町内を練り歩く 長野神社例大祭

「長野のお祭り」として親しまれている長野神社の例大祭が9月10日、11日に行われました。

若衆に担がれたみこしは長野神社を出発し、町内を練り歩きながら家々をまわります。若い力によって受け継がれている「長野のお祭り」。みこしを担ぐ20人の若者たちの肩には、伝統の重みも担がれているように見えました。



町内を練り歩くおみこし。沿道では地域のみなさんから歓声が上がりました。

講師は詩人のあゆかわのぼるさん 東今泉青年会「地域のまちづくり講演会」

9月10日、太田地域の東今泉青年会(小松一男会長・96人)が、詩人でエッセイストである「あゆかわのぼる」さんを招いて講演会を行いました。

あゆかわさんは「地域が元気になるには、若者が中心となって引っ張って行くことが必要」と独自の論を展開し「どんなものであっても他の地域とは違うもので勝負すべき」と話しました。



あゆかわさんの熱弁に、参加者たちは熱心に耳をかたむけていました。

嶽山を背景に、打ち上がる夜の華 神岡南外花火大会

9月14日、中川原コミュニティー公園を会場に、八幡神社祭典(神岡地域神宮寺)の奉納花火として「第27回神岡南外花火大会」が行われました。



地域のシンボルである神宮寺嶽をバックに色とりどりの花火が空を飾り、見物に訪れた観客を魅了しました。

大仙市の花火技術の高さを実感できる、すばらしい大会となりました。

協働の地域づくりについて学ぶ 東北公益文科大学公開講座

9月6日、太田文化プラザで「東北公益文科大学公開講座」が開かれ、市民など約250人が参加しました。

公開講座では、小松隆二学長が講演し「公益」とは広く地域や人々のために役立つことと話し「本物のまちづくりは、行政と住民が目標を共有し、全員で『協働』『協創』すること」と指摘しました。

続いて、伊藤眞知子教授による「まちづくりと男女共同参画」と題した講演や、小松学長や伊藤教授、協和地域出身の進藤佳子さん(同大2年)らとの意見交換会も行われ、まちづくりと公益について熱心な意見が出される、実り多い公開講座となりました。



2回目の公開講座は10月26日(木)開催予定です。詳しくは、17ページをご覧ください。みなさんの参加をお待ちしています。

6年ぶりの晴天の下、元気いっぱい 仙北みどり幼稚園運動会

9月23日、仙北みどり幼稚園(伊藤葉子園長・園児数119人)の「どきどきわくわく運動会」が行われました。当日は、園児たちの気持ちを表すかのように澄みきった青空が広がる運動会日和。

元気いっぱいに走る園児たちに、会場から大きな声援と拍手が送られました。最後は、全園児でダンスを踊り、楽しかった運動会を締めくくりました。

6年ぶりの晴天に恵まれた運動会。園児たちは元気いっぱい楽しみました。



正式名「アメリカセンダングサ」



道ばたにひっそりと生息しているこの植物、通称「のさばりっこ」。小学校の登下校時、友だちとくっつけあって遊びました。正に通学のお供と言える存在。みなさんはどうでしたか？



おも・わ・ず **パチリ**

おおきなせなかにお便り広場

あて先はこちらまで

〒014-8601 (住所不要)

大仙市企画部秘書広報課

手紙・ハガキ、またはEメール (kouhou@city.daisen.akita.jp) でご応募ください。

9月16日号に寄せられたお手紙から

11 月から大仙市民が4人増えます。ついに3歳と5歳の孫と息子夫婦が秋田市から引越してくるのです。

毎日孫たちと遊べる元気を保ち続けたいと、背筋がピンとする思いです。快く承知してくださった地主さんと、息子夫婦に感謝感謝です。

(大曲地域・62歳女性)

お 便り広場をいつも見えています。みなさんのさまざまな意見はとも参考になります。編集後記も必ず読んでいます。苦勞しながら編集されていると思いますが、これからも頑張ってください。

(大曲地域・64歳女性)

私 は太田地域出身ですが、真昼岳に登ったことがあります。しかし、8月16日号の神秘の山々「真昼山地」を読み、真昼岳の本当の姿が分かったような気がします。体力をつけて薬師岳に登ってみたい、そんな気にさせるすばらしい記事でした。

(東京都・男性)

花 火の特集を読んで、花火にこんな種類があるのかと驚きました。花火師の努力の結晶が、夜空に華開いているのだと感動しました。

(神岡地域・59歳女性)

と とても見やすく楽しくみえています。何年楽しめるでしょうか？

(大曲地域・91歳女性)

毎 回、表紙の写真がとても良いと思います。また、今年は天気に恵まれ「大曲の花火」が大盛況だったと聞きました。テレビでしか見られませんでした。写真は本当にきれいでした。

(協和地域・51歳女性)

誇 在宴と題した「大曲の花火」特集は圧巻でした。写真を駆使して臨場感あふれる編集レイアウトはまさにサプライズ。自分も審査員気分になりました。それにしても、花火が晴天かつ無事故で終わり、えがったんすなあ。

(西仙北地域・70歳男性)

花 火特集、じっくり読んで改めて感動しました。「誇在宴」まさにドラマですね。そして「だいせん夢未来債」。食指が動きます。

(大曲地域・47歳女性)

第 80回全国花火競技大会、75万人も集まっただけあって、河川敷は人、人、人でしたね。大会関係者のみなさん毎年ご苦勞様です。

(大曲地域・57歳男性)

全 国花火競技大会、仕事の都合で20年前に現地で見物して以来、見る事ができませんでした。しかし、今回の写真と解説を読み、来年こそは会場で見物してみたいと思います。

(西仙北地域・69歳男性)

今 だに大曲の花火を近くで見たことはありません。しかし、今回の広報の写真を見て本当に感銘しました。一瞬の時を写した写真、きれいです。

(中仙地域・60歳女性)

第 80回全国花火競技大会、今年もお天気に恵まれ(過ぎて?)「スバラシート」としか言いようのない大会でした。わが家では東京から弟の同僚が遊びに来て、棧敷席で花火を見ましたが、みなさん昼花火が珍しかったらしく感激して帰って行きました。特集「誇在宴」良いタイトルですね。

(西仙北地域・55歳女性)

今 年の花火もすごかった。年々観覧客が増え、地元でも見に行くのが大変です。大仙市が有名になるのもとてもうれしいのですが、もう昔のようにのんびりと見ることはできないのですねえ…。そう思うと、ちよつと寂しい気がします。

(大曲地域・36歳女性)

食材厨房 地場産

recipe. 18
仙北地域



材料(2人分)

- 【大根ギョーザ】
- ◎大根/100g◎ベーコン/25g◎ギョーザの皮/8枚◎ごま油/少々
- 【チーズ大根】
- ◎大根/100g◎ベーコン/25g◎とろけるスライスチーズ4枚◎ごま油/少々
- A = ◎牛乳/50cc◎バター/5g◎塩コショウ/適量
- B = ◎白スリゴマ/30g◎ニンニク/1かけをすり下ろしたもの◎しょう油/少々

作り方

- ①大根を約5cm、ベーコンを約1cm程度に千切り
 - ②フライパンにごま油を少々入れて、ベーコンを炒め、次に大根を加えてよく炒め、さらにAを加えて下味を付け、ひと煮立ちさせる。
 - ③②にBを加え、水分が飛ぶまで炒めて冷ましておく
- 【大根ギョーザ】
ギョーザの皮で②を包み込んで、フライパンにごま油を入れて焼く。焦げ色がついたら水を加え、蓋をして蒸し焼きにする。
- 【チーズ大根】
スライスチーズの上に②を適量のせ、三角に折はさむ。フライパンを熱にごま油を入れて、チーズがきつね色にこんがり焼けたら、ひっくり返して両面を焼く。

※秋の味覚、大根を使用したオリジナル料理です。柔らかい嵩じたえのギョーザとさくさくしたチーズの食感をお楽しみください。

今回の料理の先生は
池田 真由美さん
(仙北地域・高梨)



私 も花火大会を見に行きました。すばらしい日本の花火だと思えます。来年はもっと近くで見たいです。
(協和地域・10歳女性)

こ の前の特集「真昼岳」と「誇在宴」がすばらしかったです。千葉の兄や東京の妹に広報を送って自慢したいと思っています。
(大曲地域・62歳女性)

食 材厨房、大変参考になりました。かぼちゃ煮は大好きなのですが、毎回同じ料理方法で飽きていたところでした。早速作ってみたいです。
(大曲地域・37歳女性)

【広報担当】
今号の特集は500歳野球大会です。プレーヤーのみなさんお疲れ様でした。来年も参加をお待ちしています！

大 曲の花火とともに、全国に誇れる500歳野球大会。青春の感動を思い起こし、健康と絆を確かめあいがらハッスルしてほしいものです。「老いてなお ポールでつなぐ 熱き血が」
(大曲地域・64歳男性)

街 中にある空き缶やタバコの吸い殻をなくすために、ポイ捨て禁止を強化してほしいです。
(大曲地域・30歳男性)

【総合政策課】
8月、10000人の方々を対象に第1回目の市民評価を実施しました。今回は合併後初めての実施ということもあり、無作為に選ばせてもらいましたが、来年度以降は希望する方にも評価していただけるような方法を検討していきます。

なお、市民評価の結果については集計がまとまり次第、広報などでお知らせします。

合 併してから一年半が経過しましたが、ここから一度市民アンケートなどを実施してはどうでしょうか。
(協和地域・63歳男性)

ちよっと一服

5人の方々に図書カード1,000円分が当たる

広報クイズ
Kouhou Quiz

問題
毎年たくさんチームが参加する「500歳野球大会」。今年は何チームが参加したでしょうか？
① 154 ② 161 ③ 162

応募方法
発行号、答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、感想や市への質問などをお書きの上、秘書広報課までお送りください。また、ハガキ以外でもファックス(0187-63-1119)、Eメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)でご応募ください。

締切は 10月31日(消印有効)

CIR

ジュード ウォー
Jude Waugh



初めまして、私はジュード・ウォーと申します。オーストラリアのクイーンズランド州にある、ゴールドコーストから来ました。しかし、私が実際に生まれ育ったのはオーストラリアの隣にあるニュージーランドという国です。

秋田に来たのは今回が初めてですが、4年前にワーキングホリデーで来日し、北海道の札幌市に1年間住んでいました。また、去年は交換留学生として名古屋外国語大学で1年間、日本語を勉強していました。そして、今回は大仙市で国際交流員として働くことになり、大変うれしく思っています。大学では、日本の言語や歴史、政治、経済、国際関係を勉強していたので、その知識をこれからの仕事に役立てていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

ALT

ブラノン
Brannon Morrison



こんにちは、私の名前はブラノン・モリソンです。アメリカのテキサス州から来ました。今、西仙北地域に住んでおり、西仙北東中学校と西仙北西中学校で英語の授業を担当しています。秋田と大仙市はとてもきれいだと思っています。ありがとうございます。

こんにちは。私の名前はシナ・ワーナーです。アメリカのニュージャージー州から来ました。ニュージャージーはニューヨーク市の近くで、トマトやブルーベリーなどのおいしい野菜やフルーツで有名です。現在、中仙中学校、豊成中学校そして中仙地域の各小学校でALTとして働いています。大仙市にこられてうれしいです。秋田ってとても美しく、人々もとても親切ですね。ありがとうございます。



ALT

シナ
Shina Warner



みなさん、初めまして。私の名前はブライアン・トンプソンです。アメリカのオレゴン州から来ました。今、神岡地域に住んでいます。大仙市はとてもきれいな市で、人々もとても優しいです。大仙市に来ることができてとてもうれしいです。先生、生徒のみなさんと神岡・南外地域で授業をすることを楽しみにしています。もし、私を見かけたらちょっとしたおしゃべりでも何でもいいので、話しかけてください。

ALT

ブライアン
Bryan Thompson

大仙市に新任の「国際交流員」「外国語指導助手」の方々が着任

CIR & ALT

Coordinator for International Relations and Assistant Language Teacher

現在、大仙市ではALT(外国語指導助手)の方々が6人とCIR(国際交流員)の方が1人活動を行っています。8月から次の方々が新たに大仙市に着任しましたので、それぞれが書いてくれた自己紹介文と一緒に紹介します。

CIRとALTとは？

CIRは国際交流員として、地方自治体と海外との架け橋となる活動を行います。国際交流事業の企画・立案や、外国語刊物の翻訳や編集などを担当します。

ALTは、外国語指導助手として主に中学校で英語の授業を行います。また、小学校などでも英語に親しんでもらうため、初歩的な英語の授業なども行います。

大仙市の行事予定

10月16日(月)~11月4日(土)

(行事予定は都合により日程が変わる場合もあります)



心理・法律相談に応じます 女性相談・法律相談会

女性の抱える問題に弁護士や相談員がお答えします。相談は無料で申し込みが必要です。

◆期日/ 10月25日(水)

◆時間/ 【心理相談】午前10時~午後3時 【法律相談】午後1時30分~3時30分

◆会場/ 仙北地域振興局福祉環境部
【問い合わせ・申し込み】

秋田県女性相談所
☎018-835-9052 まで

行政書士が悩み解決のお手伝い 行政書士無料相談会

遺言・相続・契約・届け出などについてご相談ください。

◆日時/ 10月22日(日)午前10時~午後3時

◆会場/ ジャスコ中仙店
【問い合わせ】

秋田県行政書士会大仙支部・古屋支部長 ☎0187-63-6330 まで

11月はこの地域です 電気設備定期調査

各家庭の電気設備を調査し、結果をお知らせしています。

◆11月の調査対象/ 【大曲地域】川目、小貫、荒町、館前、高関上郷
【西仙北地域】上野台 【協和地域】境
【問い合わせ】

東北電気保安協会大曲事業所
☎0187-63-4940 まで

鍵かけは家族を守る身を守る 「侵入犯罪・街頭犯罪対策」

家の戸締り、鍵かけは家族や身を守る身近な防犯対策です。長時間の外出時はもちろん、短い時間の外出・在宅時も施錠するように心がけましょう。また不審者を発見した場合は、すぐに110番へ通報ください。

10/16	(月)	夏川りみ Concert Tour2006 ~とことわ ■午後7時開演 ■協和市民センター※チケットは完売しました。
17	(火)	安心・安全まちづくりの日街頭キャンペーン ■午前11時~ ■タカヤナギイーストモール 災害時医療救護シンポジウム ■午後1時30分~ ■大曲中央公民館
18	(水)	一日合同行政相談所 ■午前10時~ ■秋田市民交流プラザ「アルヴェ」
19	(木)	
20	(金)	
21	(土)	秋の稔りフェア (~22日) ■午前9時30分~ ■大曲庁舎駐車場・大曲市民会館ほか※P18 県立大学まつり「潮風祭」 ■午前10時~ ■県立大学本荘キャンパス※P27 こどもの健康フォーラム ■午後2時~ ■仙北ふれあい文化センター※P27 お笑い・演芸ショー ■午後5時30分~ ■湧太郎 (美郷町) ※P27
22	(日)	行政書士無料相談 ■午前10時~ ■ジャスコ中仙店※P25 琵琶の弾き語りを楽しむ会 ■午前10時30分~ ■こもれびの杜※P27 目の愛護デー講座 ■午後1時~ ■秋田市民交流プラザ「アルヴェ」 「おりん口伝」伝 ■午後2時30分開演 ■協和市民センター (S席3,000円・A席2,000円) 休日外科当番医: 仙北組合総合病院・外科 (大曲) ☎0187-63-2111 休日歯科当番医: 畠山歯科医院 (大曲) ☎0187-62-3636 小児救急診療: 仙北組合総合病院 (大曲) ☎0187-63-2111
23	(月)	池田家の歴史から学ぶまちづくり ■午後7時30分開演 ■大曲プラザたつみ※P27
24	(火)	南外地域市長面会日 (要申し込み) ■午前10時~ ■南外総合支所地域振興課 ☎0187-74-2111 羽後四ツ屋駅無人化住民説明会 ■午後6時~ ■こがね児童館※P16
25	(水)	無料発明相談 ■午前10時~ ■大曲庁舎市民ホール※P26 女性相談・法律相談 ■午前10時~ ・午後1時~ ■仙北地域振興局※P25
26	(木)	大曲市民会館自主事業「東北六県民謡日本一唄くらべ」チケット発売開始※P18 身体障害者巡回相談 ■午前9時30分~ ■大曲広域交流センター※P17 東北公益文化大学公開講座 ■午後1時30分~ ■太田文化プラザ※P17 能楽さんぽ ■午後2時~ ■大曲中央公民館 (3,000円)
27	(金)	
28	(土)	子どもの目線で考える少子化問題 ■午後1時~ ■秋田県庁第2庁舎※P27 秋田花まるっ住宅セミナー ■午後1時30分~ ■横手セントラルホテル※P26
29	(日)	大川西根小学校楽器まつり ■午後1時~ ■大曲市民会館※P27 いのち・愛の朗読会 ■午後1時30分~ ■グランドパレス川端 (無料) 大間ジロートーク&ライブ ■午後1時30分開演 ■角館広域交流センター※P27 休日外科当番医: 仙北組合総合病院・整形 (大曲) ☎0187-63-2111 休日歯科当番医: タケダ歯科クリニック (大曲) ☎0187-62-6480 小児救急診療: 仙北組合総合病院 (大曲) ☎0187-63-2111
30	(月)	
31	(火)	市県民税 (3期)・国民健康保険税 (4期) の納付期限日 大仙菊花同好会展示会 (~11月5日) ■午前9時30分~ ■農業科学館※P27
11/1	(水)	木元一也・富岡ユキ二人展 (~30日) ■午前9時~ ■中仙市民会館※P27
2	(木)	神岡地域市長面会日 (要申し込み) ■午前10時~ ■神岡総合支所地域振興課 ☎0187-72-2111
3	(金)	第26回角間川更生園祭 ■午前10時~ ■角間川更生園※P27 ドイツデュッセルドルフ交響楽団 ■午後2時開演 ■大曲市民会館 (S席6,000円・A席5,000円・B席4,000円) 休日外科当番医: 仙北組合総合病院・外科 (大曲) ☎0187-63-2111 休日歯科当番医: 仙北歯科医院 (仙北) ☎0187-69-2828
4	(土)	カントリーマーケットin横手 ■午前11時~ ■かまくら館 (横手市) ※P27

まだ原因が分かっていません「食べないでくださいスギヒラタケ」

スギヒラタケが原因とみられる急性脳炎・脳症といった事例が発生しています。キノコの季節ですが、まだ原因が分かっていないので、解明されるまでの間は保存されているものも含め、スギヒラタケを食べないようお願いいたします。いつもと違うスギヒラタケについての情報などもお待ちしております。

◆情報受付窓口／大仙保健所 ☎ 0187-63-3403

【問い合わせ】健康増進センター ☎ 0187-62-9301 まで

いつまでも元気に暮らすために 秋田花まるっ住宅セミナー

住まいづくりのセミナーやバリアフリーに関する相談会を行います。

◆日時／10月28日(土)午後1時30分～

◆会場／横手セントラルホテル

◆定員／50人

◆参加費／無料

【問い合わせ・申し込み】

秋田県建築住宅課

☎ 018-860-2561 まで



冬の運動不足解消に 室内ソフトテニス教室

一般の参加者を募集します。ラケットは無料で貸し出します。

◆期間／11月2日から3月29日までの毎週木曜日

◆時間／午後1時～3時

◆会場／市民体育館(大曲庁舎隣り)

◆参加費／5,000円(保険料含む)

【問い合わせ・申し込み】

スポーツ振興課

☎ 0187-63-1122 まで



窓口業務への就職希望者 コミュニケーションスキル講習会

大曲技術専門校による、電話対応業務のための無料の講習会です。

◆対象／若年未就職者、離職者、求職者

◆期間／【1回目】11月1日(水)から10日(金)まで【2回目】12月6日(水)から14日(木)まで

◆時間／午前9時30分～午後4時30分

◆会場／大仙市内の施設

【問い合わせ・申し込み】

大曲技術専門校

☎ 0187-62-2457 まで



健康・運動・本格的な指導まで 実戦空手道「武心会」大曲道場

実戦空手道「武心会」大曲道場では会員を募集中です。詳しくはお問い合わせください。

◆対象／【少年部】4歳から小学生【一般部】一般、学生、女子

◆練習場所／ファッションタウンフジタ3階(ペアール大曲隣り)

【問い合わせ・申し込み】

武心会大曲道場・鈴木代表

☎ 090-3360-6374

山内さん ☎ 090-1376-7307 まで



子どもの発達や気になる行動など 専門員による巡回教育相談

できるだけお子さんと一緒に乗り越えください。

◆期日／10月27日(金)

◆時間／午前10時～午後4時

◆会場／大曲仙北広域交流センター

【問い合わせ・申し込み】

大仙市教育委員会各分室

教育庁特別支援教育課指導班

☎ 018-860-5135 まで

19年分の確定申告から 農業所得簡易計算が廃止

19年分の所得税確定申告から「農業所得簡易計算」が廃止されます。農業所得は実際の収入金額から必要経費を差し引いて所得を計算する収支計算が原則です。

領収書の保存や整理、帳簿の記録をこまめに行いスムーズに申告ができるようお願いします。

【問い合わせ】

大曲税務署

☎ 0187-62-2191 まで

各総合支所市民課、大曲庁舎は税務課 ☎ 0187-63-1111 まで

発明についてご相談ください 無料発明相談

◆日時／10月25日(水)午前10時～午後4時

◆会場／大仙市役所大曲庁舎市民ホール

◆相談員／熊谷繁弁理士

【問い合わせ】

発明協会秋田県支部

☎ 018-862-3414 まで

この金額に目を留めて!! 最低賃金「時間額610円」

10月1日から県内すべての労働者に適用される最低賃金は「時間給610円」です。

雇う側、働く側が合意の上でも最低賃金以上払わないと法律で処罰されます。

【問い合わせ】

秋田労働局賃金室

☎ 018-883-4266

大曲労働基準監督署

☎ 0187-63-5150 まで

10月30日からコンピュータ化 不動産登記事務が短時間で

不動産登記事務のコンピュータ化により、法務局大曲支局管が管轄する不動産の登記事項証明書が短時間で発行できるようになります。申請手続きや図面の閲覧などはこれまでと変わりません。

◆変更点／

①登記簿謄本に替わり「登記事項証明書」の発行

②閲覧に替わり「登記事項要約書」の発行

③コンピュータ化された他の法務局が管轄する「登記事項証明書」が受け取れる

④大曲支局が保有する登記情報をインターネットで確認できる(登録が必要)

【問い合わせ】

秋田地方方法務局大曲支局

☎ 0187-63-2100 まで

情報交差点

Information

Events イベント

ミュージカルと演奏会 大川西根小学校楽器まつり

児童による演奏とミュージカルの公演です。

- ◆日時／10月29日(日)午後1時～
- ◆会場／大曲市民会館
- ◆入場料／無料

【問い合わせ】

大川西根小学校
☎ 0187-68-3030 まで



卒業生との合同演奏も予定しています。

美しい菊をぜひご覧ください 大仙菊花同好会展示会

- ◆期間／10月31(火)から11月5日(日)まで
- ◆時間／午前9時30分～
- ◆会場／農業科学館

【問い合わせ】

大曲公民館 ☎ 0187-62-1312 まで

笑って、心と体を健康に お笑い・演芸ショー

一般の方によるお笑いショーです。

- ◆日時／10月21日(土)午後5時30分～6時30分
- ◆会場／湧太郎ホール(美郷町六郷)
- ◆入場料／無料

【問い合わせ】

事務局 松本さん
☎ 0187-62-0479 まで

テーマは灯「潮風祭」 第8回秋田県立大学まつり

- ◆日時／10月21日(土)・22日(日)午前10時～午後6時
- ◆会場／県立大学本荘キャンパス

【問い合わせ】

潮風祭実行委員会
☎ 0184-23-3179 まで

個別健康相談と医療講演会 こどもの健康フォーラム

テーマは子どもの成長とADHDです。参加希望の方は電話かファックスでお申し込みください。

- ◆日時／10月21日(土)午後2時～
- ◆会場／仙北ふれあい文化センター
- ◆参加費／無料

【問い合わせ・申し込み】

秋田県南地区こどもの健康フォーラム事務局
☎ 0120-446-870 まで
FAX 0120-652-215 まで

芸術の秋、琵琶に耳を傾ける 琵琶の弾き語りを楽しむ会

参加には申し込みが必要です。

- ◆日時／10月22日(日)午前10時30分～正午
- ◆会場／こもれびの社会議室
- ◆参加費／無料

【問い合わせ・申し込み】

川原さん ☎ 0187-63-0302 まで

語って・奏でる男女共同参画 大間ジロトーク&ライブ

元オフコースの大間ジロさんによる講演とライブ。

- ◆日時／10月29日(日)午後1時30分開演
- ◆会場／角館広域交流センター
- ◆参加費／無料

秋田県南部男女共同参画センター
☎ 0182-33-7018 まで

中学生から県への提言 子どもの目線で考える少子化問題

中学生による県への提言やドラマ「金八先生」のモデル、坂本光男さんの講演会を行います。

- ◆日時／10月28日(土)午後1時～4時
- ◆会場／秋田県庁第2庁舎8階
- ◆参加費／無料

【問い合わせ】

秋田県子育て支援課
☎ 018-860-1342 まで

県展常連者の作品展 木元一也・富岡ユキ二人展

日本画の展示会を行います。

- ◆期間／11月1日(水)から30日(木)までの午前9時～午後6時
※月曜は休館日です。

- ◆会場／中仙市民会館展示ホール

【問い合わせ】

大仙市美術愛好会 千葉さん
☎ 0187-57-2731 まで

未来へ…あなたにありがとう 第26回角間川更生園祭

- ◆日時／11月3日(金)午前10時～午後2時30分

- ◆会場／角間川更生園

【問い合わせ】

角間川更生園
☎ 0187-65-3676 まで

心あたたまる手作りを カントリーマーケットin横手

パッチワークやアクセサリー、パンなどの展示販売を行います。

- ◆日時／11月4日(土)午前11時～午後3時

- ◆会場／かまくら館5階(横手市)

【問い合わせ】

花くらぶ 菅野さん
☎ 0183-62-1205 まで

2006 公開講師例会 池田家の歴史から学ぶまちづくり

- ◆日時／10月23日(月)午後7時30分開始

- ◆会場／大曲プラザたつみ

- ◆参加費／無料

- ◆講師／大仙市教育委員会文化財保護課・山崎文幸

【問い合わせ】

大曲青年会議所
☎ 0187-62-0883 まで



池田氏の歴史から、まちづくりについて学びませんか。

8つの温泉の入浴券がセットになった

11月30日まで
期間限定販売

大仙市 共通入浴券

道の駅のソフトクリーム半額券付き!

Hot spring &
Soft ice cream!

入浴券は下記の施設で
絶賛販売中

共通入浴券対象施設

	かみおか温泉 嶽の湯	☎0187-87-1700
	ぬく森温泉 ユメリア	☎0187-87-3100
	八乙女温泉 さくら荘	☎0187-56-3660
	協和温泉 四季の湯	☎018-893-2615
	松木田温泉 なんがいふるさと館	☎0187-74-2310
	史跡の里 文芸プラザ 柵の湯	☎0187-69-3311
	中里温泉	☎0187-88-1471
	川口温泉 奥羽山荘	☎0187-88-1717

ソフトクリーム半額券対象施設

	道の駅 かみおか	☎0187-72-4004
	道の駅 なかせん	☎0187-56-3004
	道の駅 協和	☎018-881-6646

大仙市誕生1周年記念
イベント事業

【問い合わせ】

左記の各施設または
大仙市第三セクター
直営温泉施設の支配人等定時連絡会
事務局・総合政策課3セク改善班
☎0187-63-1111内線253まで
※入浴券は総合政策課では販売して
いませんのでご注意ください。

販売価格 2,000円(税込)
総額3,500円相当のご利用可能

企画・販売 大仙市第三セクター・直営温泉施設の支配人等定時連絡会

編集後記

▼みなさんは得意なことってありますか？と前回の(冊)と同じ出だしで始めてみましたが、私は「これが得意！」と言い切れるものはありません。その代わり、好きな物ならたくさんあります。その中でも上位にランクインするのが映画▼大曲駅前の花火通り商店街にある「月岡映画館」。私は小さなころからこの映画館でさまざまな映画を見てきました。家族で見た映画、友達と一緒に見た映画。映画館と一緒にさまざまな思い出が浮かんできます。「南極物語」なんて立ち見で、しかもポロポロ泣きながら見た記憶が…▼シネコン全盛の現在、単独の映画館はほとんど姿を消し、今では秋田市のシアタープレイタウンと大仙市の月岡映画館だけ。その月岡映画館も10月9日をもって閉館されました▼誰もが自分の住んでいる地域に「これだけは」と誇りに思えることがあると思います。私は自分の住んでいる地域に「映画館」があることが誇りしかったです。月岡映画館さん、良い思い出がたくさんあります。ありがとうございます。(三)



人口と世帯数 (9/30 現在)
※()内は前月比

人口	94,682 人 (- 32)
男	44,917 人 (- 10)
女	49,765 人 (- 22)
世帯数	30,477 世帯 (- 2)

- 編集発行 秋田県大仙市企画部秘書広報課 TEL 0187-63-1111
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
- 発行日 毎月2回(1日・16日)
- 印刷 有限会社 佐藤印刷所